

区民ワークショップ実施報告

5 南部地区西

第1回：自分たちのまちの魅力と課題を考えよう

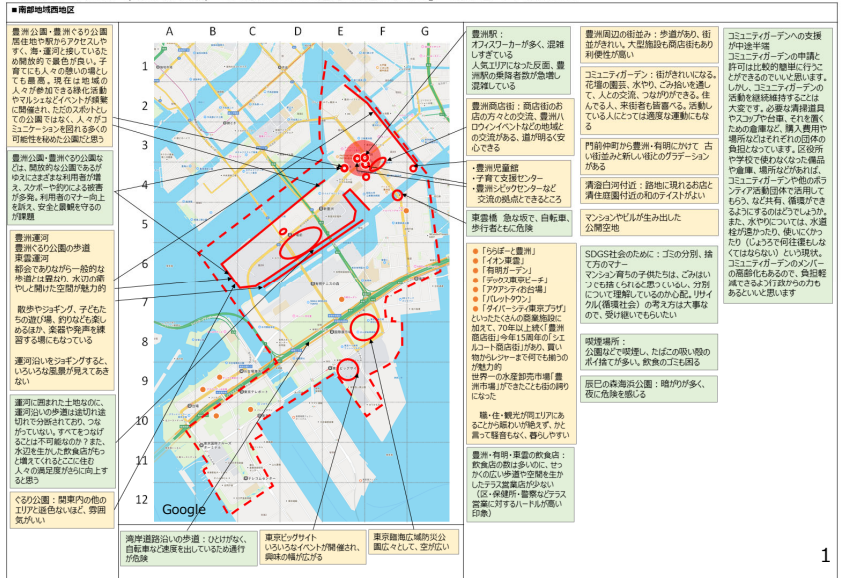
第2回：自分たちのまちの「こうしたい」を考えよう

第3回：自分のまちのプロジェクトをまとめよう

5 南部地区西

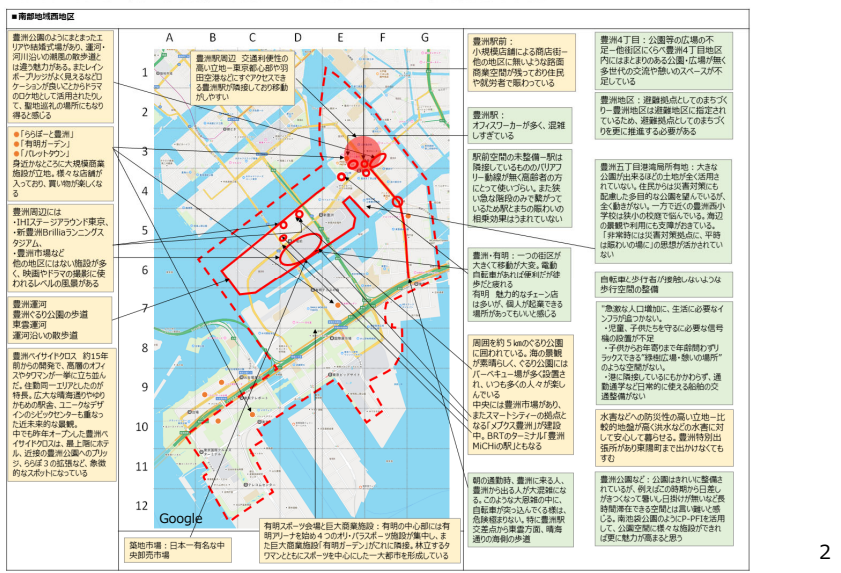
第1回 自分たちのまちの魅力と課題を考えよう

第1回ワークショップ(オンライン会議)「自分たちのまちの魅力と課題を考えよう」南部地区西 結果まとめ



1

第1回ワークショップ(オンライン会議)「自分たちのまちの魅力と課題を考えよう」南部地区西 結果まとめ



2

豊洲周辺 商店街、混雑解消... 豊洲商店街、商店街の振興... 豊洲駅前、小規模店舗による商店街... 豊洲、オアシスカーが多く、混雑しやすい... 豊洲の歩道、歩道が狭く、歩行者にとって危険... 豊洲の防犯カメラ、防犯カメラが多く、歩行者にとって安心感がある... 豊洲の防災対策、防災対策が不十分で、災害時の対応が難しい...

3

第1回ワークショップ(オンライン会議)「自分たちのまちの魅力と課題を考えよう」南部地区西 意見整理

豊洲公園、豊洲六丁目公園、豊洲六丁目第二公園... オープンスペース、防犯カメラ、子どもたちの遊び場... 水辺、水が近くにあるが水辺に親しめない... 公園、公園の整備が不十分で、災害時の対応が難しい... 有明、有明のまちの魅力と課題を考えよう... 有明のまちの魅力と課題を考えよう... 有明のまちの魅力と課題を考えよう...

4

■第1回ワークショップ（オンライン会議）「自分たちのまちの魅力と課題を考えよう」南部地区西 意見整理

その他

コミュニティガーデン
 コミュニティガーデン：街がきれいになる。花壇の風景、水やり、ごみ拾いを通して、人の交流、つながりができる。住んでる人、来街者も嬉しむ。活動してる人にとっては過度な運動にもなる。

街並み
 コミュニティガーデンの支援が中途半端な清掃器具やスコップ台車、それぞれ置かれた倉庫など、購入費用や場所などはそれぞれの団体の負担。区役所や学校が使わなくなった備品や倉庫、場所などがあれば、コミュニティガーデン他のボランティア活動引体で活用してもらう、など共有、循環ができればいい。
 また、水やりについては、水道栓がつかたり、使いにいかたり（なうで回復しなくてはならない）という現状。コミュニティガーデンのメンバーの高齢化もあるので、負担軽減できるような行政からの力もあるといい。

環境
 SDGS社会のために、ゴミの分別、捨て方のマナー、マンション育ちの子どもたちは、ごみはいつか捨てられると理解しているのか心配。リサイクル（循環社会）の考え方は大事なので、受け継いでほしい。

防犯
 辰巳の森海浜公園：暗がりが多く、夜に危険を感じる

魅力 **課題** ・黒字：事前意見・赤字：当日意見

■第1回ワークショップ（書面開催）自分たちのまちの魅力と課題を考えよう 南部地区西 結果まとめ

水辺活用

豊洲
 運河（豊洲、東雲）：釣りやレジャーボートなど、楽しむスポットとして親しまれている。豊洲くると公園東船場あたりは特に水陸両用バスのスプラッシュポイント
 豊洲1丁目～7丁目：水辺のスポーツ振興。水辺。海岸線が多い。舟運の実用性がある地域。
 有明：日常的な水辺の利用。水辺。海岸線が多く利用できる。日常的な利用方法。

交通アクセス

豊洲
 東雲周辺：駅から遠いエリアでは夜暗いイメージがある。アクセスがバスのみ
 お台場周辺：交通アクセスがあまりよくない。サイクルボートやモビリティバス？など増やして欲しい

防災

豊洲
 豊洲水門近く：堤防が他と比べて低いので住民が心配して生活をしている
 有明
 そのエリア東京：防災について学ぶことが出来る。万が一の際の拠点として重要な施設

オリパラ・レガシー 大規模施設、スポーツ施設の集積

有明
 オリパラ競技会場：有明アリーナなど新しく出来た施設もあり、多くの競技が行われる
 オリパラ競技会場：オリパラ閉幕後の活用方法は？交通アクセスもあまりよくない

街並み・賑わい

豊洲
 パークシティから、ららぽーと豊洲あたり：散歩道として整備されていて歩きやすい
 豊洲駅周辺：商業施設が多く賑やかであるが、道幅が広く公園もあるので自然を楽しめる
 東雲周辺：駅から遠いエリアでは夜暗いイメージがある。アクセスがバスのみ
 オリパラ競技会場：有明アリーナなど新しく出来た施設もあり、多くの競技が行われる
 オリパラ競技会場：オリパラ閉幕後の活用方法は？交通アクセスもあまりよくない
 そのエリア東京：防災について学ぶことが出来る。万が一の際の拠点として重要な施設

土地利用
 湾岸地区：住宅のない地区、今後の方向性と策定が必要。

凡例
魅力
課題

■第1回ワークショップ（書面開催）自分たちのまちの魅力と課題を考えよう 南部地区西 結果まとめ

■南部地区西地区

運河（豊洲、東雲）：釣りやレジャーボートなど、楽しむスポットとして親しまれている。豊洲くると公園東船場あたりは特に水陸両用バスのスプラッシュポイント

運河周辺：運河での遊びがあまり知られていない。水陸両用バスなどの広報がさらに必要か

豊洲1丁目～7丁目：水辺のスポーツ振興。水辺。海岸線が多い。舟運の実用性がある地域。

湾岸地区：住宅のない地区、今後の方向性と策定が必要。

有明：日常的な水辺の利用。水辺。海岸線が多く利用できる。日常的な利用方法。

お台場周辺：交通アクセスがあまりよくない。サイクルボートやモビリティバス？など増やして欲しい

豊洲水門近く：堤防が他と比べて低いので住民が心配して生活をしている

パークシティから、ららぽーと豊洲あたり：散歩道として整備されていて歩きやすい

豊洲駅周辺：商業施設が多く賑やかであるが、道幅が広く公園もあるので自然を楽しめる

東雲周辺：駅から遠いエリアでは夜暗いイメージがある。アクセスがバスのみ

オリパラ競技会場：有明アリーナなど新しく出来た施設もあり、多くの競技が行われる

オリパラ競技会場：オリパラ閉幕後の活用方法は？交通アクセスもあまりよくない

そのエリア東京：防災について学ぶことが出来る。万が一の際の拠点として重要な施設

凡例
魅力
課題

■第2回 自分のまちの「こうしたい」を考えよう

■第2回ワークショップ（オンライン会議）「自分たちのまちの『こうしたい』を考えよう」南部地区西 プロジェクト位置図 第2回

■南部地域西地区

豊洲（駅周辺・2～4丁目）

豊洲二・三丁目地区計画セカンドフェーズプロジェクト

- 既存のスペースを臨機応変に活用することを検討しながら、スムーズな人流の確保や有事利用を見据えて、晴海通りの地下通路・空間や地上（パティオ・テラス）を設ける。
- ゾンドでは、企業と消費者としての住民がナッジを出せる交流を実現させる。

つながりプロジェクト

- 豊洲シールドコート広場を活用し、時間帯や曜日によって主に子供の居場所となるような広場とする。
- 併せて商店街のセルやラウンジ体験、折り紙教室などの体験・学びのきっかけをつくる。

育みあうプロジェクト

- Wi-Fi環境を整え、子供たちが遊べる空間づくり（子供たち、大人たちの才能を開花させる場所づくり（スクアードボードなど趣味を生かして））

広場創出まちづくりプロジェクト

- 都営4丁目アパート跡地や豊洲4丁目公園を活用し、居住者や就労者が集え、商店街のつなげたいのシナジー効果を生かせる広場を整備する。

駅とまち一体化・祭りの山プロジェクト

- 豊洲駅への新線の建設に伴う地下施設の拡充、併せて地上のまち、地上3階部分に空中テラスを整備し3つの階層を縦に連結する。
- 駅とまちをつなぐ広場空間の確保により混雑緩和・バリアフリー対応を行う。

豊洲・有明・東雲のオープンスペース・水辺

まちの海プロジェクト

- 豊洲、有明、東雲の水辺の整修（概ね2丁目まで1箇所）にオープンスペースを伴ったテラスを設置。
- 水上交通網、陸上交通の接続を図り沿岸地区の隅々まで交通インフラを整備する。

運河の歩道からプロジェクト

- 現在は車で通行止めになっている歩道を遮れるようにした、歩道を新設したりする。
- あわせてアーマーケットなどイベントを開催し、運河沿い歩道の活用を進める。

ヒトの居場所づくりプロジェクト

- マンション・オフィスの周りにあるオープンスペースや広い歩道空間に縁起可能なテーブルや椅子などを配置し、ヒトの居場所空間づくりを行い、様々な活動やアクティビティを許容する。
- 商店街から出張してもらいキッチンカー等を配置して更なる賑わいの創出を行う。

豊洲ぐるりパーク

1日滞在しなくなるプロジェクト

- 行政が税金で日常管理する公園から、民間企業等による様々なサービス提供がある居場所づくりや様々なアクティビティを許容する公園へ。

Toyosu・Harumi マリーナベイプロジェクト

- エリアに面した施設を利用することに加え、水域面にマリーナや水上レストラン、水上スタジアム・水族館を設置し水域を利用したアクセスエリアを創出する。
- 気軽にマリンスポーツができるように、クルーザーやサボット、SUPやカヤック等のレンタルができる施設を併設を行う。

1

南部地区西の検討エリア

第2回ワークショップにて、プロジェクトが多く寄せられたエリアを中心に、検討エリアを設定しました。

豊洲駅
豊洲2～5丁目

豊洲・有明・東雲の
オープンスペース・水辺

有明

3

■第2回ワークショップ（書面会議）「自分たちのまちの『こうしたい』を考えよう」南部地区西 プロジェクト位置図 第2回

■南部地域西地区

豊洲

防災さん橋プロジェクト 書面

- 未整備の豊洲埠頭において、日常的な水路の利用、水上交通の教育と整備を行う。
- 舟運とは人を運ぶ手段、水辺のスポーツ＆Support 稼働のみでなく。

無電柱化プロジェクト 書面

- 豊洲1丁目において、無電柱化と歩道の整備で歩きやすく、周りと調和がとれるまちを目指す。

運河

キャナルオアシスプロジェクト 書面

- 運河一帯を対象にレジャーやスポーツ大会が開催されたり、おしゃやかな雰囲気のカフェやレストランが並ぶイベント開催。
- 入浴がらに集まってにぎわい、毎月〇曜日、など定期的なものにするなど、地元にとって根拠ものにならざることを考える。

オリバラ会場

オリバラ会場のスポーツ&エンタメ拠点化プロジェクト 書面

- 東京オリパドック、パリンパドックで大盛り上がりした会場を活用して、地域の子どもたちにスポーツの楽しさを知ってもらいたいイベントを企画する。
- 他にもオリンピックやパリンパドックによる指導や、エンターテインメントの場として（子供たちの発表の場など）活用したい。

2